

# 大規模事故における補償マネージメントについて



IOPC Funds



石油連盟  
2013年2月28日

**José Maura**  
International Oil Pollution Compensation Funds

# 国際補償制度

## 沿革



IOPC Funds

- 1969年民事責任条約
- 1971年基金条約(2002年に失効)

### 以前の制度

### 現行制度

- 1992年民事責任条約
- 1992年基金条約

### 2003年 追加基金議定書

- 追加基金

# 国際補償制度

どのように機能するのか



IOPC Funds

## 補償制度

## 財源

## 支払機関

第3層  
追加基金

追加基金加盟国の  
油受取人への  
賦課金

追加基金

追加基金  
1992年  
基金条約

1992年基金加盟国  
の油受取人への  
賦課金

1992年基金

第1層  
1992年  
民事責任条約

船主  
(厳格責任)

保険  
(P&Iクラブ)

補償請求者

# 1992年民事責任条約

## 第1層



IOPC Funds

- **登録船主が厳格な責任を負う。**  
過失がない場合でも責任を負い、例外は極めて少ない。
- **船舶の総トン数に基づいて責任限度額が設定される。**
- **船主は第三者賠償責任保険への加入が義務付けられる。**



# 1992年基金条約

## 第2層



IOPC Funds

### 内容

第1層による補償では不十分な場合に適用

補償限度額は2億300万SDR、ただし、民事責任条約(CLC)に基づいて支払われた補償額を含む

1992年基金を設立

### 適用条件

1992年民事責任条約に基づいて船主の責任が免除された場合

船主に支払能力がない場合

損害が船主責任限度額を超えている場合

### 不適用条件

損害が非加盟国で生じた場合

損害が戦争行為または軍艦からの流出によって生じた場合

船舶が原因であることを補償請求者が立証できない場合

# 追加基金

## 第3層



IOPC Funds



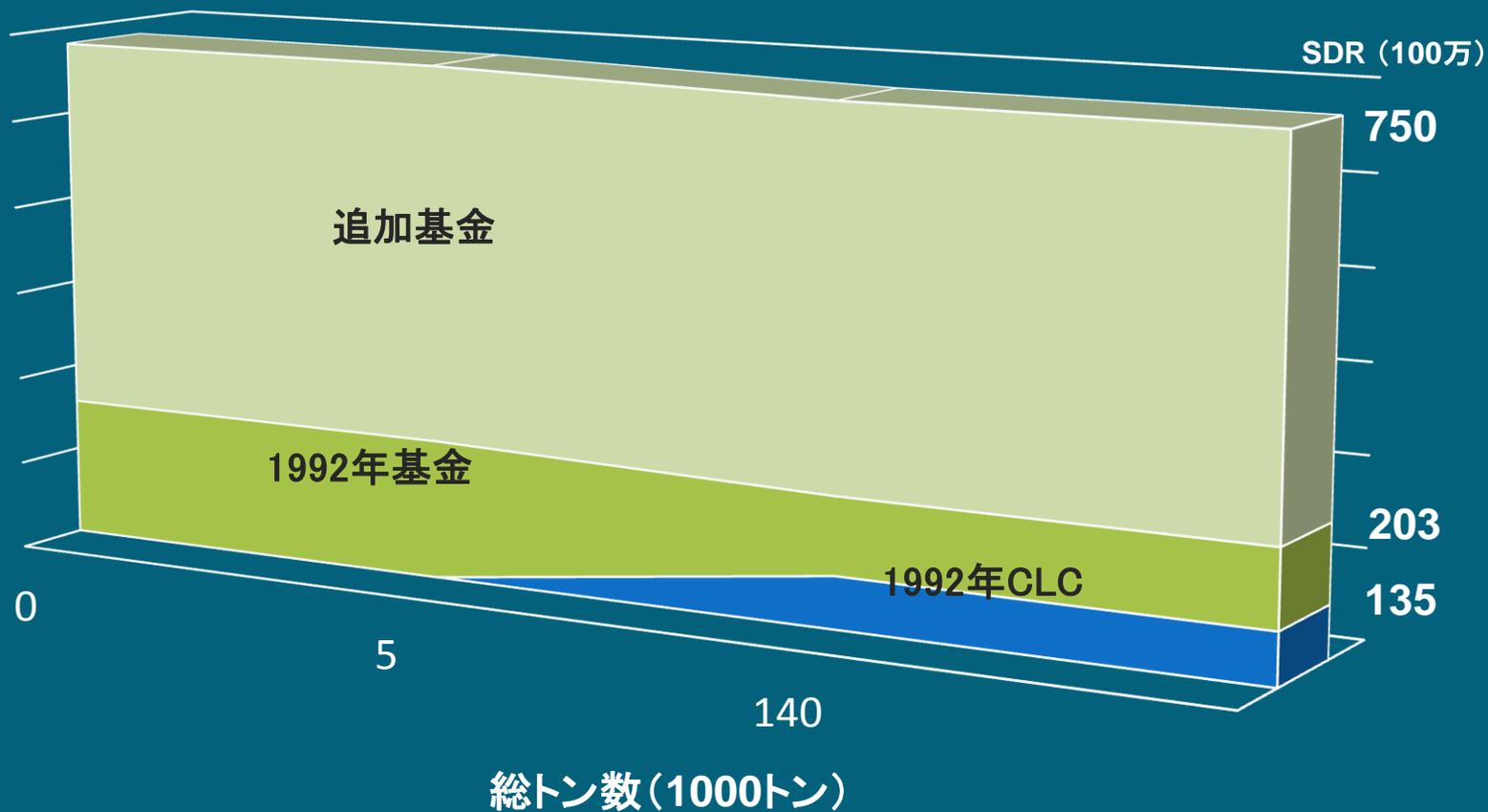
- 追加基金について定めた議定書は、2005年に発効。
- 補償限度額は7億5000万SDR（11億5900万米ドル）、ただし、1992年民事責任条約および1992年基金条約に基づいて支払われた補償額を含む
- 追加基金議定書の加盟国の油受取人が拠出

# 補償限度額 条約の規定



IOPC Funds

□ 1992年民事責任条約 (CLC)    ■ 1992年基金    ■ 追加基金

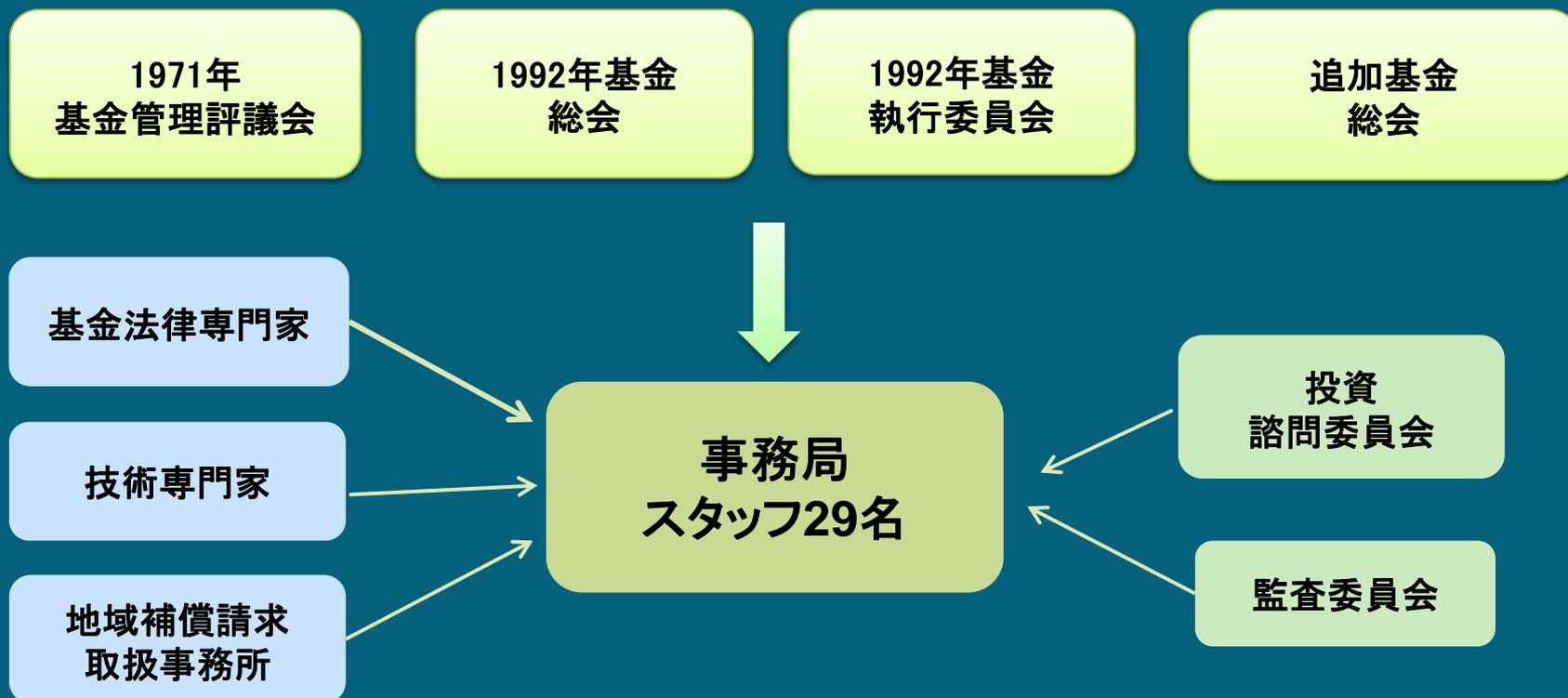


# 国際油濁補償基金はどのように運営されているのか



IOPC Funds

## 国際油濁補償基金の運営機構

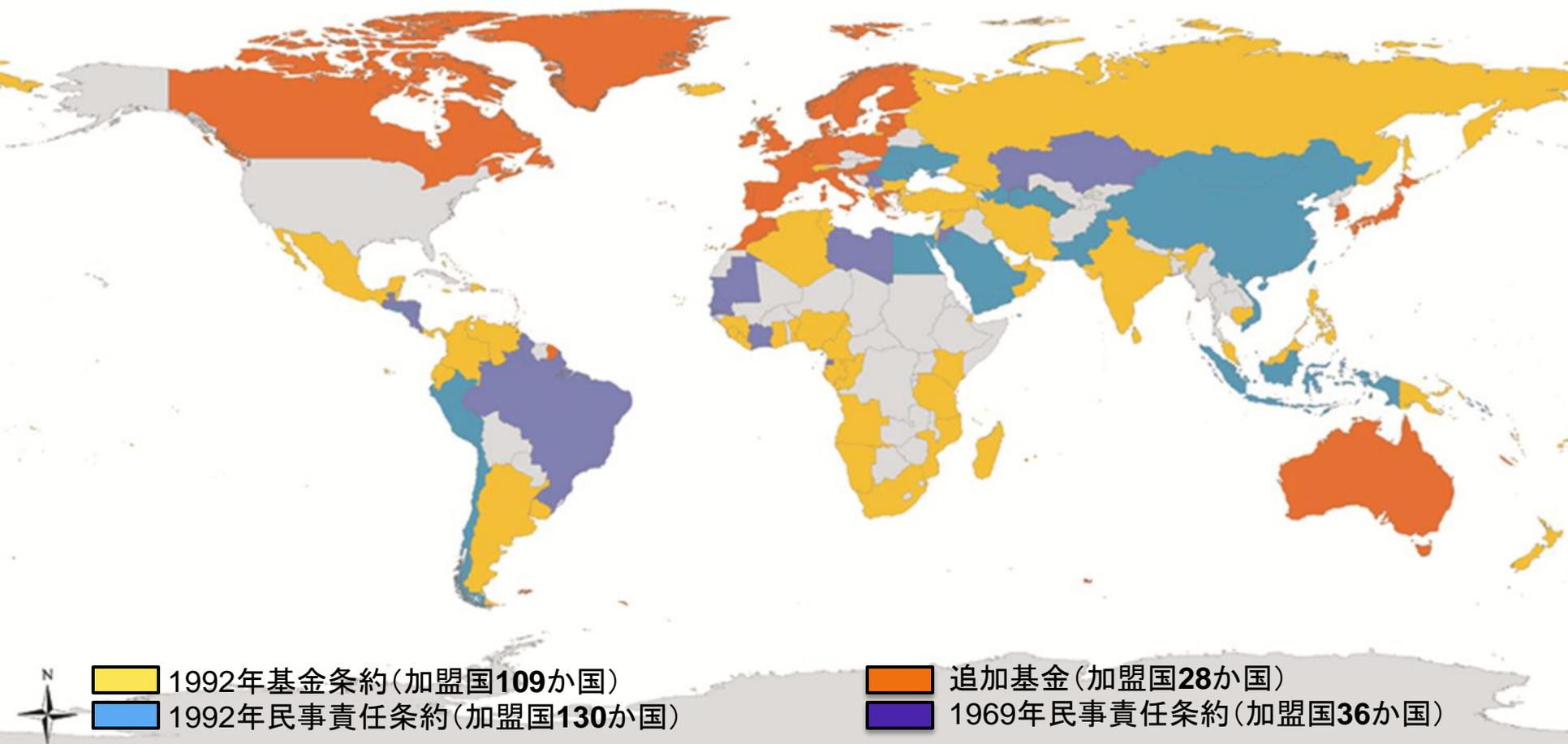


# 加盟国

2013年2月現在



IOPC Funds



# 請求および補償

## 公表された事故



IOPC Funds

### 1971年基金

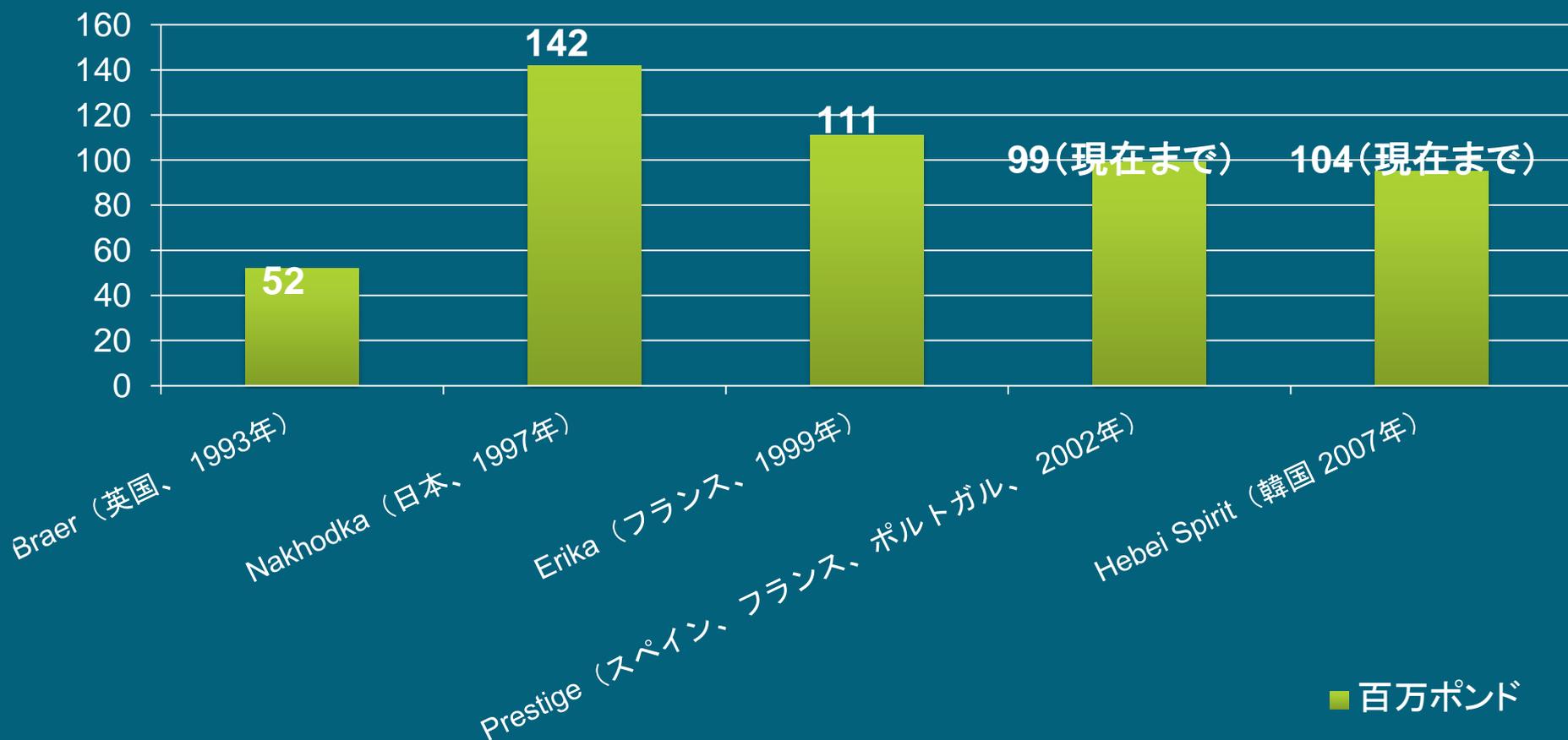
<i>Vistabella</i>	フランス、1991年
<i>Aegean Sea</i>	スペイン、1992年
<i>Iliad</i>	ギリシャ、1993年
<i>Plate Princess</i>	ギリシャ、1993年
<i>Nissos Amorgos</i>	ベネズエラ、1997年

### 1992年基金

<i>Erika</i>	フランス、1999年
<i>Prestige</i>	スペイン、フランス、ポルトガル、2002年
<i>Solar 1</i>	フィリピン、2006年
<i>Hebei Spirit</i>	大韓民国、2007年
<i>Volgoneft 139</i>	ロシア、2007年
<i>Presidente Ilia</i>	アルゼンチン、2007年
<i>King Darwin</i>	カナダ、2008年
<i>JS Amazing</i>	ナイジェリア、2009年
<i>Redferm</i>	ナイジェリア、2009年
<i>Alfa 1</i>	ギリシャ、2012年



## 総請求支払額 (CLCに基づく船主の支払額を含む)



# Hebei Spirit

大韓民国、2007年12月



IOPC Funds

- 約10,900トンの原油が流出
- CLCの補償限度額は8,980万SDR  
(約1,868億韓国ウォン)
- 汚染被害者に対する補償のための特別法
- 韓国政府は、「政府の補償請求の提出を最後に行なうこと」を決定
- 128,400件、1,808億韓国ウォン相当の請求を承認
- 現在までの支払額は、1,719億韓国ウォン



大韓民国、泰安  
2007年12月7日

# Hebei Spirit

大韓民国、2007年12月



## 補償請求査定チーム

- *Komos、Hyopsung、Spark、Inteco、Homarus、CMA、ITOPF*
- 地元企業4社と国際的な専門家が査定を担当
- IOPC基金とP&Iクラブの補償請求マネージャーが参加
- 75名の専門家(主に韓国人)
- 地域の補償請求事務所(「ヘベイ・スピリット・センター」)
- 損失の証拠は限定的
- 無認可の活動
- 多数の少額補償請求



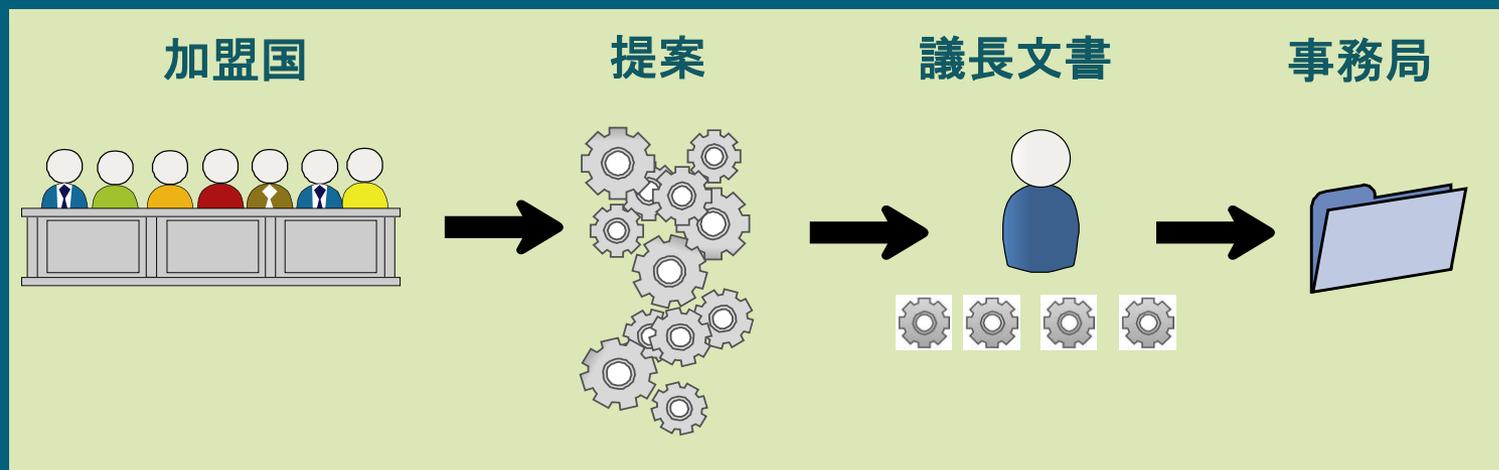
- 少額補償請求数、とりわけ補償請求者が損失を立証できない請求が急増
  - *Erika* (1999年) : 7,000件
  - *Solar 1* (2006年) : 32,000件
  - *Hebei Spirit* (2007年) : 128,000件
- 補償請求はそれぞれ個別に査定する必要がある
- 2009年に作業部会を設置
  - 補償請求者の利益に適うよう制度を効率化する方法について、総会に対して勧告を行うため

# 作業部会

## 多数の少額補償請求



IOPC Funds



1. 各加盟国の役割
2. 現行の手続き
3. 補償請求マニュアルの改訂
4. 条約の改正

# Deepwater Horizon

米国、2010年4月



IOPC Funds



米国メキシコ湾  
2010年4月20日

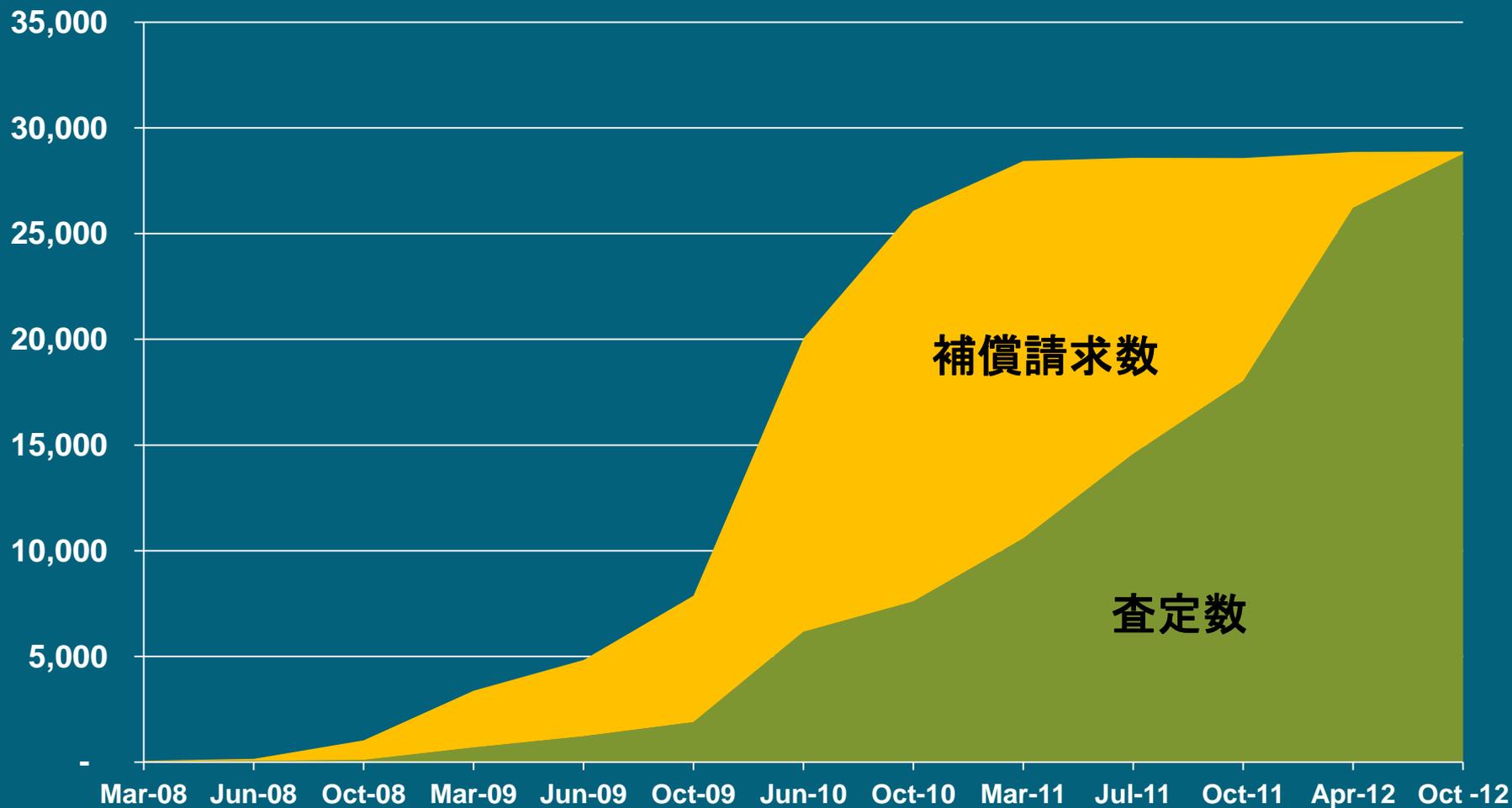
- 船舶からの流出ではない
- 非加盟国で発生
- CLC／基金が適用できない
- 大規模事故
- 国際的関心
- 多数の補償請求
- 迅速かつ効率的な補償に対する新たなニーズ

# Hebei Spirit

## 補償請求の推移

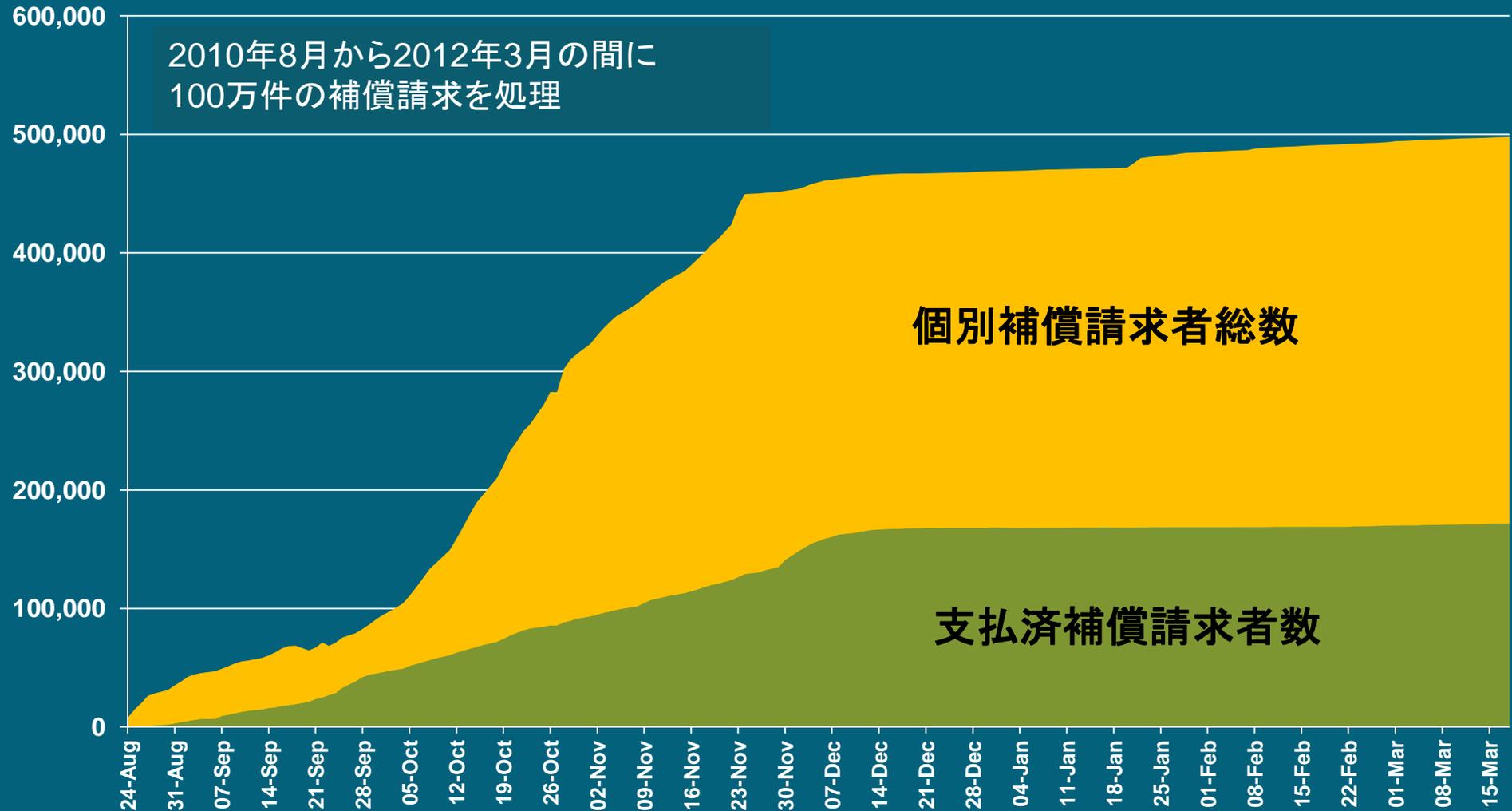


IOPC Funds



# Deepwater Horizon

## 補償請求の推移



# 作業部会の提案

## 各加盟国の役割



IOPC Funds

- 政府の補償請求の提出を最後にする
- 国内の保険会社との覚書
- 統計データの入手
- 補償請求および補償請求者のグループ分け
- 標準的な基準価格
- **暫定支払額**の過払い分の調整
- 国内の専門家リストおよび専門家による調停委員会
- 社会保障制度の活用



# 作業部会の提案

## 現行の手続き



IOPC Funds

1. 民間の査定人および会計士との提携
2. 経済モデルの利用
3. 外部委託
4. 専門家の報酬
5. 補償請求マニュアルおよび補償請求書式を加盟国で使用される言語で提供



# 作業部会の提案

## 多数の少額補償請求



IOPC Funds

### 補償請求マニュアルの改訂

- 補償請求の迅速な査定
- 不正な補償請求への対応
- 補償請求査定目標期間
- 経済モデルの利用



### 指針書

- 加盟国が油流出時に利用できる様々な「ツール」を用意
- 観光産業による補償請求提出を支援

暫定支払の問題はいまだ解決を見ていない

# Deepwater Horizon

## メキシコ湾油流出事故における補償請求処理機関(GCCF)



IOPC Funds

2010年8月から2012年3月の間に  
100万件の補償請求を処理、  
62億ドルを支払う  
(平均1,500件/日)

### 補償請求者に3つのオプションを提示

#### 暫定支払型補償請求

- 過去の損害のみ補償、損失に関する証拠書類を提出する必要がある
- 権利放棄書への署名は不要
- 補償請求者は、追加の暫定的な損害について、四半期ごとに再請求が可能

#### 迅速支払・最終型補償請求

- 個人の補償請求者には5,000ドル、法人の補償請求者には25,000ドルを支払う
- 権利放棄書及び訴権放棄書への署名が必要

#### 十分な審査付き最終支払い型補償請求

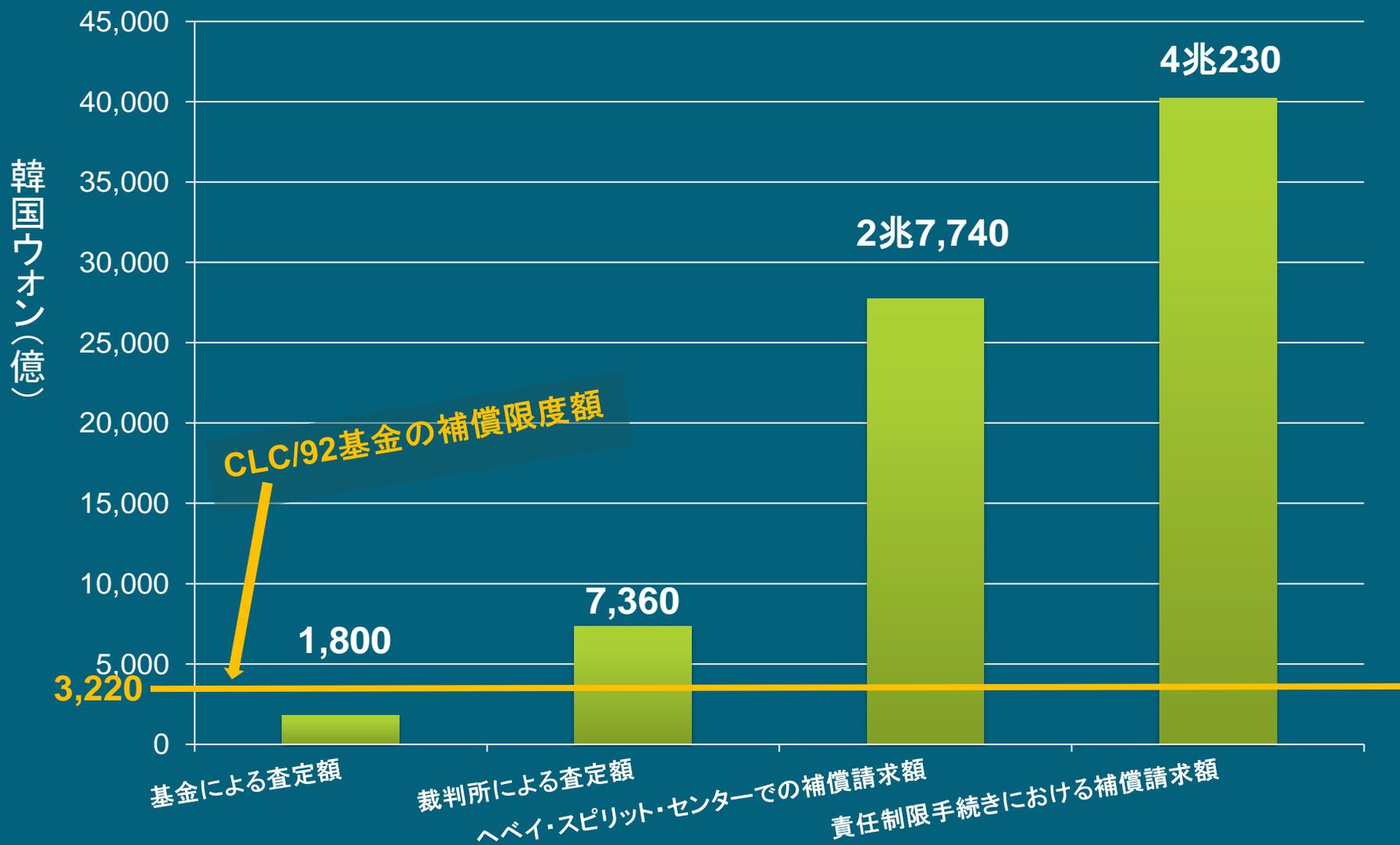
- 損失に関する証拠書類を提出し、過去および将来にわたる全損害に対する補償を一括払いで受け取る
- 権利放棄書及び訴権放棄書への署名が必要

# Hebei Spirit

## 補償請求額と査定損失額

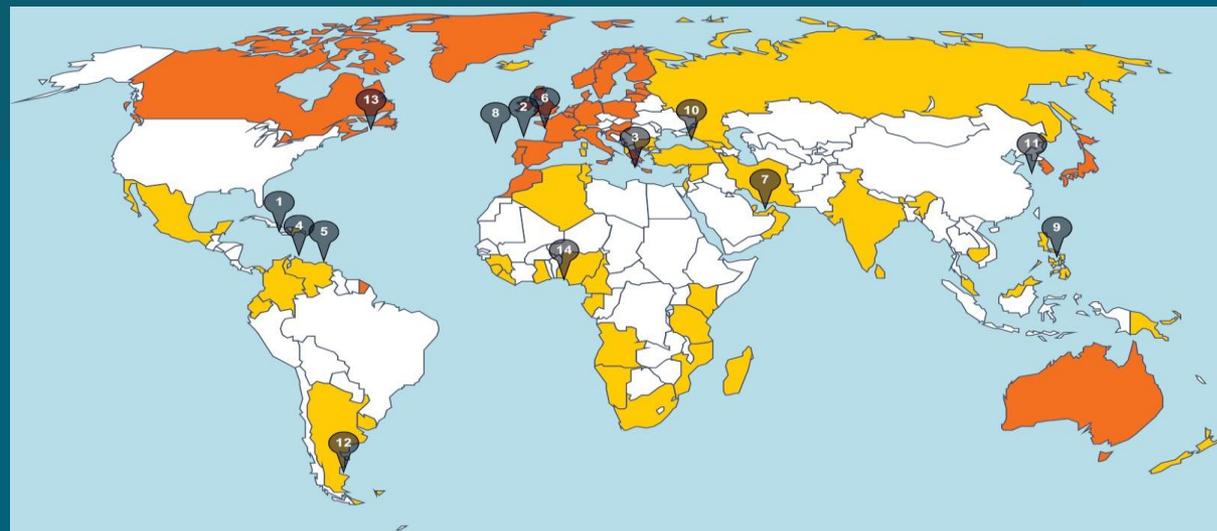


IOPC Funds





- 大小140件の事故が過去30年間に発生している
- 十分な柔軟性を備え、環境の変化に適応する
- 新たな脅威を特定し、備える
- 絶えず見直し、21世紀の社会のニーズの適合したものとする





IOPC Funds

[www.iopcfund.org](http://www.iopcfund.org)



IOPC Funds

ホセ・マウラ

国際油濁補償基金事務局長